

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所 東源協働支援センター
住 所	千葉県香取市沢2459番1
電話番号	0478-70-5234

事業所番号	1215200229
管理者名	山根 正敬
対象年度	2024年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		55 点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満	○	
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		

①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		50 点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		

①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検動奨に関する制度		15 点
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	6	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		15 点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合	○	
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている	○	
小計（注2）	5	

（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0 点

期限内に提出していない場合：-50点

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10 点

1事例以上ある場合：10点

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点 90点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
155 点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

（Ⅰ）労働時間

前年度（2024年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	26,265	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	5,768	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.55	時間
-----------------------------	--------	----	-------------------	-------	---	----------------	------	----

（Ⅱ）生産活動

会計期間（4月～3月）

前々々年度（2022年度）

生産活動収入から経費を除いた額	23,843,171	円	利用者に支払った賃金総額	26,641,172	円	収支	▲2,798,001	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	------------	---

前々年度（2023年度）

生産活動収入から経費を除いた額	34,834,362	円	利用者に支払った賃金総額	27,179,258	円	収支	7,655,104	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

前年度（2024年度）

生産活動収入から経費を除いた額	32,615,882	円	利用者に支払った賃金総額	30,949,381	円	収支	1,666,501	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----------	---

（Ⅲ）多様な働き方

前年度（2024年度）における取組（全体表「Ⅲ」多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている	☒
------------------------------	-------------------------------------

②利用者を職員として登用する制度

◎利用者を職員として登用する制度を定めている	☒
------------------------	-------------------------------------

③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている	☐
-------------------------------	--------------------------

④フレックスタイム制に係る労働条件

◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている	☐
-------------------------	--------------------------

⑤短時間勤務に係る労働条件

◎短時間勤務に係る労働条件を定めている	☐
---------------------	--------------------------

⑥時差出勤制度に係る労働条件

◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている	☐
----------------------	--------------------------

⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている	☒
-------------------------------	-------------------------------------

⑧傷病休暇等の取得に関する事項

◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている	☒
-----------------------	-------------------------------------

（Ⅳ）支援力向上

前年度（2024年度）における取組（全体表「Ⅳ」支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎研修計画を策定している	☒
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。	☒
※研修名	千葉県障害者虐待防止・権利擁護専門研修
研修講師	千葉県健康福祉部障害福祉事業課虐待防止対策班
実施日・受講者数	2025年2月17日 1人

②研修、学会等又は学会誌等において発表

◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している	☒
※研修、学会等名	ちばAネット主催精神障害者への支援
実施日	3月26日
※学会誌等名	
掲載日	月 日
発表テーマ	

③視察・実習の実施又は受け入れ

◎先進的事業者の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている	☐
※先進的事業者名	
実施日/参加者数	月 日
※他の事業所名	
実施日/参加者数	月 日 人

④販路拡大の商談会等への参加

◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。	☒
※商談会等名	農と食の展示商談会2025
主催者名	埼玉りそな銀行
日時	2月5日(水)
内容	埼玉県内そして首都圏を中心にバイヤーが参集する展示商談会

⑤職員の人事評価制度

◎職員の人事評価制度を整備している	☒
◎当該人事評価制度を周知している	☒
人事評価制度の制定日	2017年10月1日
人事評価制度の対象職員数	25名
うち昇給・昇格を行った者	25名
当該人事評価制度の周知方法	法人内グループウェア

⑥ピアサポーターの配置

◎ピアサポーターを配置している	☐
◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している	☐
※配置期間	月 日～月 日
就業時間	
職務内容	

⑦第三者評価

◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている	☐
※評価を受けた日	月 日
第三者評価機関	

⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証を受けている	☒
※認証を受けた日	2023年2月21日
規格等の内容	JFS-B Ver.2.0 適合証明

（Ⅵ）経営改善計画

◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。	☐
※受理日	年 月 日

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 栗源協働支援センター
住 所	千葉県香取市沢2459番1
電話番号	0 4 7 8 - 7 0 - 5 2 3 4

事業所番号	1215200229
管理者名	山根正敬
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容> ・活動場所… 恋する豚研究所 千葉県香取市沢2459番1 ・実施日程… 2025/1/12・2/9・3/9 ・実施した活動内容 恋する豚研究所・食堂2階広場にて、東金市にある「小川屋味噌店」様に協力してもらい一般客向けに「味噌作り体験」を実施。当日は小川屋味噌店様に講師をしてもらい、3日間午前と午後の計6回行った。	<活動の様子> 味噌づくり体験教室の様子   実施までの準備作業 募集チラシ  
<目的> ①顧客満足度の向上 ②体験を通して味噌が作られる過程を学ぶ	
<成果> ①来客者への新しいサービス（体験）の提供 ②体験教室の準備や補助を利用者にもやってもらうことで 普段とは違った業務を体験することができた ③近隣企業と協力することで地域活性に貢献	

連携先の企業等の意見または評価

①連携した結果に対する意見または評価 ・今年は3ヶ月連続での開催となり、ご家族やお友達同士など多くの方にご参加いただき、すべての回ともに楽しい雰囲気で行うことができました。また昨年参加した方が多くおられ、嬉しかったです。 ②今後の連携強化に向けた課題 ・今年は昨年よりも2回多い、3回開催させていただきました。今年も冬季期間に実施を考えていますので、多くのお客様にご参加いただけるように、同じくらい開催できたらと考えております。 - また、今年から夏にも実施できる味噌づくり教室を企画しておりますので、夏季期間も実施検討できたらと思っております。			
連携先企業名	株式会社 小川屋味噌店	担当者名	石川 明男

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援A型事業所 栗源協働支援センター
住 所	千葉県香取市沢2459番1
電話番号	0478-70-5234

事業所番号	1215200229
管理者名	山根 正敬
対象年度	2024年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容>

- ・活動場所…栗源事業部ホップ棟1階
- ・実地日程…2025年3月13日
- ・利用者数…16名
- ・実地の概要

香取就業センターより講師を招き、働くうえで必要なこと。業務をする以外にも大切なこと、働くために必要な基礎的なマナー・ルールを学び、改めて健康管理・日常管理・社会生活能力・対人技能が備わっているうえでの仕事であることを認識してもらう機会の提供。

<目的>

- ・働くうえで必要な基礎的なマナー・ルールを学ぶ。
- ・自己評価と他者評価の違い。
- ・事例を踏まえて、善いこと悪いことの判断をつける。

<成果>

- ・利用者の意欲の向上
- ・働くうえで必要な基礎的なマナー・ルールを知り、自分事として振り返るきっかけとなった。
- ・業務をする以外に足りない事は何なのか、利用者自身で課題点を見つけられた。

<活動の様子>



連携先の企業や事業所等の意見または評価

- ・当センターの出張ジョブガイダンスが貴事業所利用者の就労への心構えや自分自身の現状を見つめ直すこと、意識を高めることやビジネスマナーを習得することに繋がれば幸いである。出張ジョブガイダンスの活用をより効果的なものにするため、貴事業所内で振り返りを行い、その後の取り組みに繋げていただけるとありがたい。
- ・外部機関に協力を得るところ、貴事業所で取り組むところを意識しながら連携を図るとよいのではないかと。今後も利用者の一般就労へ向けてのより良い支援・協力ができればと考えている。

連携先企業（担当者）	社会福祉法人ロザリオの聖母会 障害者就業・生活支援センター 香取就業センター（岡澤 和則 氏）
------------	---

利用者からの意見・評価

- ・自分を見つめ直す機会をいただいた。
- ・どうしたら仲良く仕事をする事が出来るのか、皆で学んでいけたら調和がとれるのではないかと感じました。
- ・説明が丁寧でとてもわかり易かったです。
- ・会社のルールと、自己評価・他者評価についての説明がわかりやすかったです。
- ・守るべき会社のルール等もう一度見直していきたいです。